

10月25日(月)「気持ちの良い挨拶をしよう！」

先生が滝坂小学校に来て、7か月がたちました。

この7か月で、気付いたことがあります。それは、皆さんが「気持ちの良い挨拶ができる」ということです。朝、正門のところで挨拶をしているとき、自分から挨拶をしてくれたり、気持ちの良い挨拶を返してくれたりすると、朝からとても幸せな気持ちになります。

そこで、今日は、挨拶の上手な皆さんに、さらに良い挨拶ができるポイントをお教えしましょう。

これは、ある挨拶の研究をしている方々が発表した“気持ちの良い挨拶のポイント”です。誰にとって気持ちが良いのかというと、相手にとってだそうです。

耳を澄まして、聞いてください。(鉄琴「ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ・ド」)

さて、どの音で挨拶をしたら、相手にとって気持ちがよいと感じる挨拶なのでしょう。耳を澄ましてよく聴いて、これかなという音を確認してみましょう。

鉄琴「ド」・・・「ド」です。鉄琴「レ」・・・「レ」です。

鉄琴「ミ」・・・「ミ」です。鉄琴「ファ」・・・「ファ」です。

鉄琴「ソ」・・・「ソ」です。鉄琴「ラ」・・・「ラ」です。

鉄琴「シ」・・・「シ」です。鉄琴「ド」・・・「高いド」です。

どうやら、次の音で挨拶をすると、相手の心にとっても気持ち良く響くのだそうです。3つあります。何の音が、耳を澄ましてよく聴いてみましょう。

鉄琴「ファ」・・・そうです、「ファ」の音です。

鉄琴「ソ」・・・そうです、「ソ」の音です。

鉄琴「ラ」・・・そうです、「ラ」の音です。

研究した方々によると、「ファ」か「ソ」か「ラ」の音で挨拶をすると、相手の心にとっても気持ち良く響くのだそうです。

皆さんは、どの音で挨拶するのが良い気がしますか。お友達とお互いに試してみてください。相手の心が気持ち良くなると、挨拶をした方も気持ちが良くなりますね。

早速、今日、これから「こんにちは。」「いただきます。」「ありがとう。」「さようなら。」などの挨拶をするときから、試してみてください。

今日からあいさつ運動が始まりました。明日の朝も、皆さんとの挨拶を楽しみにしています。

それではこれで校長先生のお話を終わります。(礼)

